

新年のごあいさつ



告発、年金改革を掲げてきたかろう年金者組合から委員の席をと国に要請します。

◆年金裁判を支え、国民世論をつくった女性の低年金を「告発」から生活できる現実

◆岸田自公政権は社会保障費を削り、大増税までして米国の対中対決の矛となつて「先制攻撃」をする軍事大国の道を決めました。国権の最高機関、国会の議決や、国民の信を問うこともなく。

◆日本は、中国、北朝鮮も一緒に話し合いで東アジアの平和機構づくりに、憲法9条外交を進める時です。

◆「物価高騰に見合う年金の引き上げを」「黄色い署名」運動は組合員数10万筆を目指して3月まで続けましょう。

◆厚労省の「社会保障審議会・年金部会」に「最低保障年金の創設」や女性の低年金の



女性の低年金打破へ

女性部長 中川 滋子

あけましておめでとうございます。気持ちも新たに新年を踏み出していることでしょうか。良い年になることを祈ります。今年女性部にとって勝負の年です。「こんなたいへん、女性の低年金」の冊子がもうすぐできあがります。低年金の実態を想像してみてください。心が締め付けられませんか。女性部の冊子の出版です。

◆物価高騰に見合う年金の引き上げを」「黄色い署名」運動は組合員数10万筆を目指して3月まで続けましょう。

◆厚労省の「社会保障審議会・年金部会」に「最低保障年金の創設」や女性の低年金の



「ガンバロー」を三唱する中央委員ら

第44回中央委員会

全日本年金者組合は12月11・12両日、全労連会館で全国64人(うち女性9人)の中央委員をりも

コロナ禍3年目 組合員が増えた

いじめ予算を強く批判するとともに、3年続いたコロナ禍のもとで

初めて年間1941人の実増に転じたことを高く評価、「拡大月間の初心を忘れず、地域の高齢者比率3%以上をめざして一層奮闘しよう」と呼びかけました。

初めて年間1941人の実増に転じたことを高く評価、「拡大月間の初心を忘れず、地域の高齢者比率3%以上をめざして一層奮闘しよう」と呼びかけました。

◆ 杉澤隆宣中央執行委員長はあいさつで、岸田自公政権の大軍拡と高齢者

◆ 杉澤隆宣中央執行委員長はあいさつで、岸田自公政権の大軍拡と高齢者

3月末 全会員の黄色い署名

第1号議案「第26回大会までの活動方針案」の討議は廣岡元穂書記長の提案を受けて2日目午前中にかけて約2時間、31人が発言。年金裁判では、高裁の不当判決を受けて最高裁への上告が相次いで報告されました。組織拡大では、新しい



報告する廣岡書記長

来賓あいさつ

宮本徹日本共産党衆議院議員「税金が軍事優先に使われようとしているが、軍事対軍事で平和は守れない、大軍拡ではなく物価高から暮らしを守

「全労連の『なんでも相談会』には生活困窮者の相談が多い。物価高を超える賃上げなど要求を練り上げて奮闘をたたか



宮本衆議院議員



小畑全労連議長

峰に到達した和歌山、岡山、熊本、千葉の各県本部、石川・輪島能登、大阪・阪南支部分割による新支部結成や女性の活躍で組織が活性化したこと、空き店舗を活用した支部の「たまり場」づくりなどが報告されました。「年金者しんぶん」のカラー化などの要望も要求運動では、コロナ禍の困難な中で、文化祭や要求実現の取り組み、社会保障闘争の共同を広げていることが報告されました。とりわけ黄色い署名「物価高騰に見合う年金額引上げを」の陳情署名が共感をよんで、拡大につながっていることが報告されました。この署名は全組合員10万筆を3月末までやりきることが強調されました。女性委員会からは「低年金告発の証言集の積極活用を」と呼びかけがありました。議案は圧倒的多数の賛成で可決されました。中央委員会は、「2022年度上半期会計決算報告」を賛成多数で承認、役員補充選挙で下田繁夫中央委員(神奈川県)を中央執行委員に、選挙管理委員に金橋孝男中央委員を選出、第26回定期大会代議員定数を採択し、アピールを採択して終了しました。

針路

岸田内閣は国民生活に何ら希望や実益も与えないまま、「国葬」開催に走り、国民から見放され内閣が崩壊しつつある。統一協会問題は日本の民主主義にとって焦眉の課題となっている。岸田首相の責任は重大である。直ちに総辞職し、国民に信を問うべき

大軍拡・社保改悪に抗し 年金署名で仲間づくりを

界を核で脅迫することは許すことができない。これを口実にして、岸田政権は日本の「防衛体制の見直し・強化」とさらなる年金削減などで高齢者の生活に「日米同盟の強化」を狙

秋の仲間づくりでは「黄色い署名」での対話や文化・レク・女性部の楽しい活動などを機に仲間が増えてきた。ジェンダー平等問題は早くから方針として掲げ取り組んできた。全国で方針に掲げ推進していく。

大きな打撃を与えている。75歳以上の医療費窓口負担2倍をめぐり、「最高裁勝利をめざす集い」は大きく成功した。法廷内外の力を結集して勝利をめざす。

中央委員の発言から(順不同)

実行委作り年金一揆

群馬県本部 平田 仁

年金一揆は、今までも選び表彰を行いました。続けてきましたが、事務所が前橋から高崎に移り、今回は県労会議や社保協に呼びかけ実行委員会形式で取り組みました。前進座さんも参加していただきました。

運動の進め方と目標設定

三重県本部 辻井 良和

今までは金曜日に行っていました。高崎に移ってから若い人も参加できるよう土曜日もしくは日曜日に行いました。今回は土曜日に行い全体で150人集まって宣伝を行いました。プラカードコンテストを行い、組合員が作成した作品を対象に審査を行い、3チームを

運動の目標について抜本的改革の方針とスローガンを新しくしましょう。「物価水準の1%以上への改定」など、現状を改善する目標設定を行い、若者には、「被保険者負担を無くし政府負担2倍加に変えよ」と訴えましょう。現在のシステムを政府負担と企業負担1.5倍加の要求に変えましょう。積立金を取

参加団体を増やしていきたいと思えます。今回の年金一揆の取り組みについては、結果報告をまとめ組合員全員に配布しました。

「社会保障制度は国の責任」を全国課題として運動

あたかも地方自治体の運営責任と思わせている現行医療保険制度を、政府70%地方自治体と住民各15%などと住民負担を低くする運動を各地で起

野党共闘など言わず「革新・民主の政府を求め共同」と呼びたい

第3の要望は、65歳以下の組合員の人数を全国調査をし、組織の実態をつかんでほしい。

第4の要望は、若者が興味を持つスポーツやレジャーなどを掲載し、もちろん組合を取り組んで、年金問題なども掲載したカラーの機関紙を、4頁ぐらいで季節ごと(年に4回ほど)発行してほしい。区切りをつけた新聞発行をお願いしたい。



杉澤委員長から共済顕彰を受ける埼玉の石井さん

機関紙中心の活動を

北海道本部 平川 敏雄

私たちは9月を「準備助走期間」として進め、ブロック会議や支部役員委員会を開催し、全支部で目標を決める等具体化をはかってきました。

1増で、月間を終えました。この時期での大会比回復は十年来の事です。51支部中、21支部で成果をあげ、94人増、33人減、実増61人となりました。とりわけ札幌西支部は、目標25人に対し、36人増、4人減で、純増32人と非常に大きな成果をあげてました。年金者しんぶんも、月間で21部増と、大会比、5部減まで回復しました。

「宣言と組織」が私たちの活動を注目し、記事にされる。このことで、

訂正 12月2面の見出し「小沢みゆさん」は、「小沢みわさん」です。

「月間」の出発点は7月2日の道大会比60人減の状況でしたが、大会比

組みを進めました。

今年12月2面の見出し「小沢みゆさん」は、「小沢みわさん」です。

2023年「9条改憲許すな!」地域から年金、社会保障守る運動を

<p>全国労働組合総連合 議長 小畑 雅子 〒113 東京都文京区湯島二丁目四十四番地 平和労働センター・全労連会館 FAX 〇〇三(五八四二)五六〇一 FAX 〇〇三(五八四二)五六〇一</p>	<p>全日本建設交通一般労働組合 中央執行委員長 角田 季代子 〒109 東京都新宿区百人町四丁目七番地 全自労会館 FAX 〇〇三(三三六〇)八三八九 FAX 〇〇三(三三六〇)八三八九</p>	<p>核兵器のない平和で公正な世界を 原水爆禁止日本協議会 〒113 東京都文京区湯島二丁目四十四番地 FAX 〇〇三(五八四二)六〇三三 FAX 〇〇三(五八四二)六〇三三</p>	<p>農民運動全国連合会 会長 長谷川 敏郎 〒173 東京都板橋区熊野町四丁目一丁目 社医研センター1階 FAX 〇〇三(五九六六)三三三四 FAX 〇〇三(五九六六)三三三四 URL: http://www.nominmen.jp</p>	<p>婦人民主クラブ 〒151 東京都渋谷区千駄ヶ谷三丁目二丁目八番地 FAX 〇〇三(三四七八)二二二七 FAX 〇〇三(三四七八)二二二七</p>	<p>新日本婦人の会 会長 米山 淳子 〒112 東京都文京区小石川五丁目一〇番地 FAX 〇〇三(三三八一)四九四一 FAX 〇〇三(三三八一)四九四一</p>	<p>治安維持法犠牲者 国家賠償要求同盟 〒113 東京都文京区湯島二丁目四十四番地 平和労働センター・全労連会館 FAX 〇〇三(五八四二)六四六一 FAX 〇〇三(五八四二)六四六一</p>	<p>日本中国友好協会 会長 井上 久士 〒110 東京都台東区浅草橋五丁目二丁目三番地 鈴木ビル5F FAX 〇〇三(五八三九)二二四〇 FAX 〇〇三(五八三九)二二四〇</p>	<p>日本機関紙協会 〒105 東京都港区芝一丁目九平和会館 FAX 〇〇三(三四五四)八〇八四 FAX 〇〇三(三四五四)八〇八四</p>	<p>日本平和委員会 〒106 東京都港区芝一丁目九平和会館四階 FAX 〇〇三(三四五二)六三七七 FAX 〇〇三(三四五二)六三七七</p>
--	--	---	--	---	---	---	---	--	--

羽生田厚労副大臣に要請 物価高に見合った年金引き上げを

年金生活者の窮状手紙渡す

年金者組合は12月5日、2023年度の予算編成にあたり、中央本部3役が公的年金の「物価上昇率に基づく増額改定」、75歳以上の窓口負担2倍化の撤回、介護



羽生田副大臣に要請書を手渡す本部三役

保険の見直し、病院と保健所の削減・統廃合の中止等を求め、羽生田俊厚生労働副大臣に申し入れを行いました。杉澤委員長が「申し入れ書」を手渡すとともに、岸田首相への陳情署名

14,505筆(合計29,661筆)を副大臣に手渡し、「物価高騰のもとで年金は引き下げられ10月からは高齢者医療費の窓口負担が2倍化された。相次ぐ物

市の中心部に「たまり場」

山口・宇部支部が市補助金を活用

山口・宇部支部は、公務員中心の組合員構成から2012年には、組合を大きくするために国民年金受給者を対象にすることも検討し、国民年金



「たまり場」の場所は、宇部新中心街の一角にある築70年の建物。昨年の2月から片付けをはじめ、3月末社協が確認するまでに一応のリフォームが終了しました。1回目の行事を執行して、3月30日認可が下り、開設場を明確にする。③独居

仲間も増えた葬儀の学びと歌声と共済説明

京・部 東町

葬儀の学習会を鶴川地域班として開催しました。講師は僧侶とアコ伴奏で歌声を進めている小平市在住組合員の小嶋弘遵さん。事前の質問に答えながらのお話「もっと時間を」との声もありました。前段の30分は火災共済のお話。在職中か

1807人が加入

秋の仲間づくり月間

年金者組合秋の仲間づくり月間は、厳しい条件の下での仲間の頑張りによって1807人の新しい仲間を迎え、11月「月報」確定時点で組織人員は106,367人になりました。

石川県で新支部結成

輪島・能登2人が即加入

11月27日、全日本年金者組合輪島・能登支部結成大会が12人の出席で開催され、本ページ掲載記事



輪島・能登支部結成大会

11月27日、全日本年金者組合輪島・能登支部結成大会が12人の出席で開催され、本ページ掲載記事

118部を拡大しました。全体では減となりましたが、全体では減となりま

また、全労連共済は顕彰を受けた埼玉県はじめ栃木県本部などが前進をかちとりました。

創意工夫をこらした経験を広め、今年春の月間を目指して頑張っていきたいと思います。

スタートし、秋の月間中に12人を迎え15人に。結成大会では、木村

本部書記長が年金者組合の「生い立ちから役割」の年金裁判までくわしく報告しました。

質疑・討論では「年金が下がって頭に来た。そんな時年金者組合を知り加入した」「無年金者が100万人いるというが私

の知り合いにもいる。何とかならないのか」など意見が出され、これは政治の責任であり政治を変えるためにも一緒に頑張ることを確認しました。

大阪の阪南支部分割し

阪南・東支部、泉南阪南支部に

12月13日、14日に大阪の阪南支部が支部を分割し、阪南・東支部、泉南阪南支部が誕生しました。阪南支部は、貝塚市から岬町まで4市3町で、2001年から運営されてきました。西側は大阪湾、南側は和歌山県、交通網は南海電車、JRが走る超広域で活動や行事には困難をかかえ



県本部のLINEグループを作成 連絡も活発に 滋賀本部

滋賀県本部は今まで各月1回の書記局会議と執行委員会の他、普段のコミュニケーションに苦労していましたが、県本部のLINEグループを作成してから、連絡も活発になってきました。先日、スマホは持っているけど文字の入力が苦手だったメンバーがやることができるようになり、LINEで仲間増やしを報告、みんなからメッセージやスタンプで祝いされておりました。現在19人のグループです。

年金裁判はいよいよ大詰め

最高裁に向けて運動強めよう

年金裁判は高裁での不当判決を受け、上告が相次ぎ、たたかひの舞台は最高裁となっています。11月9日は宣伝行動とともに、上告した各県の原告団・弁護団が1万9千筆の署名を提出し、最高裁に要請しました。

2月3日にも2グループに分けて要請行動に取り組みます。「大法廷への回付を求める」署名は、当面5万筆を目標に全国で進めます。

宣伝活動は1月に組合員数3千人以上の都道府県本部は5駅、3千人未満の県本部は2カ所、合計124カ所を目標に全国的な駅頭宣伝に取り組みます。

また、2月15日の年金受給日には全国一斉宣伝を行うなど、47都道府県

で大運動に取り組み最高裁を包囲していきます。あわせて、年金裁判の勝利をめざしての宣伝行動、最高裁上告着手金など

の資金を、全組合員の力で集めることが必要です。組合員一人500円をめどに募金を広げましょう。

福岡・北九州で年金一揆 あわせて160人満腔の怒り



福岡県の年金一揆は、11月4日福岡地域ブロック、11月27日北九州ブロック2カ所で開催しました。福岡集会は14支部と県労連をはじめ7つの団体、政党があいさつに駆けつけてくれました。支部の代表一人ひとりが1分間

の決意表明、趣向を凝らして披露、100人余りの参加で盛り上がりました。(写真)

北九州集会は10支部で64人。地区労連や社保協、政党関係5団体があいさつ。年金引き下げ、高齢者のいのちと暮らしを脅かす岸田政権に対して満腔の怒りでの開催となりました。

集会終了後、小倉駅前署名・宣伝行動を行いました。(福岡県本部 保田昌助)

鴨川で署名活動 1時間で54筆

千葉・安房支部 12月15日、年金支給日に、千葉県安房支部の南房総市と鴨川市の仲間が合同で署名活動を行いました。

年金者何でも相談

私は1958年生まれの64歳の男性です。53歳の時リストラにあり厚生年金には25年しか加入していません。そのため、63歳の時日本年金機構から年金請求書が届きましたが、少しでも年金を増やそうと思いついていません。これよりどうでしょうか。

A いいえ、よくはありませんが、5年が経過すると、5年以前分の年金額が時に支給される老齢厚生年金(これを特別支給の老齢厚生年金と呼びます)は受給を遅らせても年金額は1円も増えません。それどころか、請求をしないで受給の対象となる年

金は65歳から支給される老齢厚生年金と老齢基礎年金です。あなたが65歳になると、日本年金機構からハガキ形式の「年金請求書」が届きます。65歳から支給される老齢厚生年金と老齢基礎年金の請求書です。老齢基礎年金のみ、又は老齢厚生年金のみの繰下げ受給を希望する場合はその欄を○で囲んで返送します。両年金とも繰下げ受給を希望する場合はハガキを返送しないようにします。繰下げ受給は66歳から75歳までいつでも請求することができます。請求を1カ月遅らせると0.7%年金額が増額されます。66歳で請求した場合は12カ月遅らせたことになり、8.4%、75歳で請求した場合は84%年金額が増額されます。請求月の翌月分から受給が可。(2023年1月15日) 年金相談室 小林 善雄

年金相談 毎週月・木の10時30分~15時 30分まで ☎03・5978・2751

鴨川駅前、午前10時から1時間、9人で、54筆を集めました。

署名してくれた人から「電気料金の請求書を見るのが怖い」「灯油

が高くて、ストーブの温度を下げている」などの声が聞かれ、物価高騰に

見合った年金が必要の思いを強くしました。(今村隆嗣)

イタリア年金者組合のレオポルド国際部長と懇談



イタリア年金者組合の現状を聞きました

年金者組合中央本部は日本高齢者大会参加のため来日したイタリア年金者組合(SPI-ICGIL)のレオポルド・タルタニア国際部長と、中央本部および首都圏の役員で懇談・協議しました。

イタリアの年金の現状について、イタリアでも新自由主義

的なやり方は、日本と変わらない。賃金は上がらず、年金の購買力は少しも上がっていない。しかし、年金資産の半分は労働者のものである。イタリアでも年金の男女格差は、賃金の格差にある。女性は出産・育児・介護などでキャリアが中断されることなどに原因がある。「女性の低年金、生活が苦しい」は日本と一緒であるとのべま

また、「年金引き上げは年金受給者に新鮮な空気をもたらしたと評価。引上げには集会、デモ、イニシアチブが必要でした。組合員に大きな権利と保護を獲得しました。さらに前進したい」と話しました。

組合役員は男性が60%を超えないルールが中央から地方組織まで実施されていると報告。ともに新自由主義とのたたかいを進めようとのべ、今年のイタリア年金者組合大会に招待されました。

女性* ジェンダー平等*

女性が生き生き活動

新潟県本部役員半数占め

私は2017年に退職して直ぐ「安心して老後を迎えたい」と年金者組

合に加入しました。西蒲原支部には女性部がありませんでした。19年10月に2回目の「おしゃべりランチ会」を経て女性部

ができました。支部の役員にもなり、ニュースを担当しました。

ジェンダーの視点で見

てみると県本部も我が支部も役員半数が女性です。私自身は活動の中で不平等を感じたことはありません。むしろ女性が生き生きと活動している、とても元気です。(新潟・鈴木枝美子)

女性のつどいに

6府県から135人

2年間見送ってきた女性のつどいを、講演と交流を主に開催することになりました。10月19日に奈

県本部役員になったのは、19年のメーデーのデモ行進の最中に稲葉県委員長から話があり、断る理由もなく引き受ました。年金者組合そのものをもっと知らなければいけない、学びたいと強く思いました。月一回の執行委員会の議論の中で学ばせてもらっています。

良公園バスターミナルレクチャーホールに6府県から135人が集まりました。オンラインでの講演「ジェンダーの視点から女性の低年金問題を考える」は、ジェンダーの意味が明確にとらえられたと好評でした。

女性のつどいは、今回で28回目となり、オンライン会議は貴重な経験です。今後もブロックのつどいを幅広い女性結果の場としていきます。(奈良・宮崎きよ子)

「姥捨山」には行きません

69歳の清掃パート女性が訴え

労災隠し、解雇許さず

ユニオンに加入、団交を進め

政府は「一億総活躍社会」を掲げ、人手不足の解消策として、高齢者の就労促進を強く推し進めています。世代別の就業者割合は、男性の場合70〜74歳で34.2%、女性の場合70〜74歳で20.9%となっており、減少する中で、60歳以上だけは件数が減少せず、全体に占める割合が12%から23%へ増加しています。

労災問題の一例を紹介いたします。Aさん(女性・69)はビルメン会社に雇用され、夫の介護をしながら年金の足しにと、約3年間、一生懸命清掃の仕事をしてきました。

2018年5月、仕事中にAさんは階段から転落し、頭部外傷、頸骨骨折、右大腿骨折などの大怪我を負い、救急入院しました。

Aさんの相談に対応した総合ユニオンの池田一慶さんは「高齢者が低賃金・使い捨ての存在であってはならない。全国組織の年金者組合が高齢労働者を守る取り組みを進めてほしい」と語ります。



札幌市との懇談



境港市との懇談

昨年11月、京都で開催された第35回日本高齢者大会は、「日本高齢者人権宣言」を採択しました。

「宣言」は前文で、「希望と輝きをもてる真の長寿社会を創造するための基本原則を掲げる」とし、「認知症、障害、病気であって、寝たきりであったりも、すべての高齢者が

社会にとつての図書館であり、宝として尊重されなければならない」と強調しています。

権、生存・生活権、健康権、文化権等の人権侵害・剥奪が深刻化している」と指摘しています。

希望と輝きの長寿社会へ 高齢者人権宣言の学習を

年金者組合は「宣言」全文をホームページに掲載し、各都道府県本部にデータを送信しました。各支部で活用・学習を進めましょう。

補聴器アンケート分析をもとに境港市と懇談

全国的に補聴器助成が広がり、鳥取県境港支部では難聴に関して市民から101通のアンケートをとりました。「高価で買えない」、「補助があれば買いたい」の回答も多く、買ったが合わないの

障害年金の請求を

うつ病やひきこもりの方も

新型コロナウイルスが発生し3年が経過しました。この間に閉店や派遣切りのために退職を余儀なくされ、再就職の目途が立たないことなどの苦痛から精神障害におちい

る方が増加しています。年金制度には、けがや病気のための障害年金制度があります。2021年3月で200万人を超える方が障害年金を受給しています。しかし、

厚生労働省の障害福祉部局で把握している障害者は950万人(児童含む)に上り、障害年金受給者の4倍以上になります。障害年金を請求して

札幌 敬老パス改善へ交渉 JR、タクシー利用も

札幌市の敬老優待乗車証(通称敬老パス)は、70歳以上に交付され多くの人に利用されています。しかし、JR線とタクシー利用も可能にしてほしいという要望が強く、市の担当部署と、11月15日に懇談しました。

クシー利用が公共交通を使うという趣旨に合わないこと、利用額が増える費用が増える可能性」と説明しました。

参加者も市の努力は評価しつつ、さらなる検討を促すなど、高齢者への配慮が必要であることから実施を強く要望しました。

新春特集

仲間からの投稿

私の愛唱歌、その思い出

仲間の歌

京都・宇治市

飯野澄夫

小さい頃から歌が好きでよく歌っていました。ラジオから流れてくる童謡、歌謡曲、民謡、そして学校で習った楽曲の中で育った僕にとって、大

学入学後の新入生歓迎祭典で合唱団が歌った「仲間の歌」「祖国」は胸に響

50年前の私の夢

教師の三つの夢

宮崎・日向市

黒木直行

30歳になった私の夢は三つあった。中学校の英語教師ではあったが、他人に負けない特技を生かす教師になろう。それは毎日学級通信を発行すること。

二つ目の夢は、日教組の組合員を退職まで続けてモットーを守ること。それは教え子を戦場に送



卒業式には会社を休んで出席してくれた夫と

者でつくるうたごえサークルで、荒木栄を歌い継ぐと「仲間の歌」をはじめ彼の曲を歌っています。荒木栄の曲は温かく励ましてくれ、勇気が出ます。今日もがんばろうーと。

十国峠の白い花

京都市

村田 勇(78)

中学生の修学旅行は「きぼう号」に乗って東京・鎌倉・箱根へ行きま

した。そのとき静岡県十国峠を訪れましたが、素晴らしい峠でした。バスのガイドさんが島倉千代子の「十国峠の白い花」を歌ったのです。ハ

正看護師免許を

岡山・玉野市

藤沢貴代子(80)

私は中学卒業後、大阪の准看護婦養成所へ入所し18歳で准看の免許を取

った。21歳で岡山へ来て結婚。二人の子どもを保育所に預け、病院で働

でも一番の歌詞はよく覚えていいます。過ぎ去った青春の思い出は、忘れがたいものです。

雪の降る街を

東京・国分寺市

和田忠征



山また山に囲まれたこの村の冬の太陽(ひ)は短い。まだ4時を少し

わたったところだというのに、辺りはもう薄暗くなっている。道の両側の家々からラジオ歌謡の「雪の降る街を」の歌が聞こえてきた。歌っているのは高英男だ。

♪雪の降る街を 雪の降る街を 想い出だけが通り過ぎてゆく この日、学校から帰る

り言える。

夢のマイホーム

神奈川・二宮町

湯川 勉(84)

30歳を過ぎた頃から高看(正看護師)の免許を取得したいという夢を持

ち始めた。それを実現するために岡山看護専門学校へ入学した。仕事、学業、家事をこなさなければならぬ3年間は想像以上に厳しいものだった。夢だった高看の免許を手にしたのは40歳を過ぎていた。

星の流れに

北海道・釧路市

増田竹雄

と父が少年の帰りを待っていた。父は少年が希望していたN高校の受験を許してくれたのだ。

私は69歳で市議を辞める決意をしていた。辞めた後は、音楽療法士のよ

うな、終焉を迎えた人の枕元で静かにギターを奏でたい。そんな思いに耽

り、生涯を添い遂げたのが、歌手の灰田勝彦です。なんて一途で、真摯

で、素敵な恋でしょう。

♪けがれを知らぬ新雪の素肌に向う朝の陽よ 若い人生に幸あれかしと 祈る儼に湧く涙(2番)

公演に来ていた女性に一目惚れ、自分の恋心を新曲の「新雪」の歌詞に託してラブレターを送

誰か故郷を思わざる

栃木・足利市

加藤喜一(80)

私の愛唱歌は「誰か故郷を思わざる」です。特に2番「ひとりの姉が嫁ぐ夜に」。姉を思い出します。

記憶では姉は私より九つ上です。家の近くの織物工場で働いていました。子どもものころ、お正月に映画に連れて行って

始めた。星の流れに身を占ってどこをねぐらの今日の宿。

ギターの色は哀愁を帯び心の奥底に深く染みる。私のギターの弾き語りには合せて歌う男女の老いた顔と顔。あの戦争での苦しく辛かったこと



なさい」と言われました。学芸会でオルガンを弾くと「男の子がオルガンを弾くと」と評判になりました。当時は裕福な家庭の女子しか弾きませんでした。

20年くらい前に、静岡県富士宮市が「富士山への手紙」を募集したので「オルガンの練習のこと」を応募すると最優秀賞に入賞して表彰式に招待されました。今も知らぬ間に口ずさんでいます。

成人のブルース

福岡・小郡市

山本昭彦(76)

大学受験に失敗した私は、父の「大学で学びたければ自分で頑張ってみろ」との励ましに押し

れ、東京で働いてみることにした。カレー粉工場働いたが、温度30度の中でカレー粉、小麦粉にまみれて

カレールーを作った。夜はアパートで受験勉強。その時、私は20歳。勉強中に流れてきた曲、それが舟木一夫の「成人のブルース」だった。

今でもこの曲を聴くと東京での生活を懐かしく思い出す。寂しかったが、無事合格。

富士の山

兵庫・神戸市

上野佳平(89)

小学4年生のときに父に足踏みオルガンを教え

てもらいました。唱歌「富士の山」を弾くとき

青い山脈

東京・羽村市

齋藤三男(76)

「青い山脈」を目覚ましアラームとして携帯電

話に取り込んだ。私が青年期にラジオ、テレビで度々放送・放映されていたので自然に歌

俳句会が忘年会―山形・米沢

昨年12月8日、10人の参加で年金よねざわ俳句会の忘年会を開催しました。持参の飲み物で乾杯し、お弁当を食べ、思い出話はずみしました。

「7月に入会したがコロナ禍で集まっていたの句会がなく、10月にやっとお



俳句を愛する俳句会の仲間たち。新しい年に期待する声も

葉・房
千安

紅葉狩りで交流会を 秋のごちそうに舌鼓

千葉・安房支部は、昨年11月29日に君津市の亀山ダム長崎キャンプ場で、紅葉狩りウオーキングと、秋刀魚、焼き芋、きのこ汁を楽しむ交流会を開催しました。

34人が参加して一緒に食事をし、自己紹介をしました。またみんなで「もみじ」故郷を大合唱しました。新しい組合



自然の中で食べて歌って

かせて楽しく生きていくためにも俳句を続けよう」の声があがりました。

今年5月にはニュース「まんさく」120号記念の吟行をしたなど、新しい年への期待がふくらみました。

(高橋志子)

埼玉・口
埼玉

誕生日会19人で祝う 歌やゲームで楽しく

埼玉・川口支部は昨年11月30日に並木公民館でお誕生日会を開きました。19人が参加して楽しい時間を過ごしました。



誕生日を笑顔でお祝い

森・八
青三

女性の会主催に70人 講話とクリスマス会

11月30日に並木公民館でお誕生日会を開きました。19人が参加して楽しい時間を過ごしました。

悦子さんの指導で「後出しじゃんけんゲーム」を

昨年12月7日、青森県八戸市の「はっち」で、三八支部女性の会主催の「講話とクリスマスソング」を開催、男性も含めて70人が参加しました。

郷土史家の江刺家均さんの講話は「歴史を彩る南部の女性たち」と題して行われました。大河ドラマ「鎌倉殿の13人」ともリンクしたお話で、興味深く聞きました。

後半のクリスマスソングでは、最初にオカリナ集団が登場。続いてゴス

楽しみながら運動神経をチェックしあいました。「とても楽しかった。次回も参加したい」との声も寄せられました。

(蟹 一郎)

群馬・生
群桐

芸達者にびっくりに! 忘年会&芸能発表会

コロナ禍で2年間中止だった忘年会&芸能発表会を開催。「楽しかった」「芸達者にびっくりに」と喜びの声が集まりました。

また、ユーモラスな動きで「ヤットン節」を踊る女性、86歳とは思えない動きで曲に合わせて創作ダンスを演じる女性も。三線や篠笛も披露。吹矢の実演では百発百中



女声が美しく響いた有志のうたごえ

で、最後はみんなで「故郷」を歌いました。

晴天に恵まれ、大和平野を一望する葛城山の中腹に建つ古民家を改造した「南郷庵」へ。

作詞作曲
三重・牟婁支部
ねんきんズ

立て!年金生活者

一 生きてることの喜びを
しみじみ味わう 今日もまた
苦しみ悲しみ みんなで分かち合い
くよくよしないで歩いていこう

2 いつものように 朝日が昇る
希望を胸に 病院がよい
体が悪くても落ちこむことはない
明るさを忘れずに 生きてゆこう

3 子や孫たちの幸せ願ひ
足腰きたえ頭をつかう
今日も笑顔で仲間と肩よせ
明るさいつまでも 年金生活者
平和いつまでも 年金生活者 オー

て る こ と の よ り を し む じ め に じ び し び し
も の こ と ち の あ し あ わ せ ね が
じ ゅ う こ し き た え び ょ う あ た ま
く る し み か な し み み ん な で わ か ち あ い く よ
か ら だ が わ る く て も お ち こ む こ と は な い あ か
き ょ う 一 も え が お で な か ま と か た 一 よ せ あ か
く 一 よ し な い で あ る い て ゆ こ う 2. い つ
る さ わ ず れ ず に い き て ゆ こ う 3. こ や
る さ い つ ま で も ね ん き ん せ い かつ
し ゃ へ い わ い つ ま で も ね ん き ん せ い かつ し ゃ ー



三線を弾きながら掛け合いで歌う2人



奈良・大和高田

大和平野を眺めつつ 葛城山で蕎麦懐石を

奈良・大和高田支部は昨年11月6日、13人が参加して「蕎麦懐石ツア

蕎麦料理に舌鼓した「南郷庵」の前で

帰途には牧場直営のお店でソフトクリームなどを頂きながら、素晴らしい景色を楽しみました。

(馬場隆雄)

カタチにのこそう、未来にのこそう。

印刷のことなら おまかせください

あかつき印刷株式会社
AKATUKI
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2 APビル
https://www.aik.co.jp/
TEL 03-3497-0531 FAX 03-3497-0043

日だまり

鹿児島・薩摩川内市
いもせたかし

枯れ草に身を寄せ
じっと遠くを見つめている猫
それはぼくた
垣根に 肩をすぼめている
ぼくでなければならぬ

傾きかけた夕日を身にかき集め
蹲っている猫
それはぼく
鎌を担いだ母の帰りを待つ
ぼくでなければならぬ

ぼくと猫
いかほどの違いがあろう
初冬の日だまりが恋しいのだ
猫にとっては太陽
ぼくににとっては 母



嬉しいですね
誕生日の祝い

千葉・八千代市
佐々木 睦昭65

年金者組合に加入して、はじめて班のみなさんから誕生日のお祝いなるものを頂戴しました。年はとっても、祝ってもらえるのは嬉しいものですね。

在職中は、この程度の年金があれば何とかと思

映画ポスター
展開いて販売

高知市
副田 正満74

映画の仕事をしていたので保存していたポスター(沖縄、砂の器、戦争と人間、はだしのゲン、どぶ川学級、若者たち、同胞、橋のない川、男はつらいよ、戦艦ポチョムキン、誓いの休暇など)を年金者組合に奇贈したら「懐かしの映画ポスター展」を開き、「年金引き下げ違憲訴訟」の支援募金のためにポスターの販売も行いました。



私の一枚

3年ぶりに光の祭典

東京・足立区
荒井 一陽

区内の元淵江公園で3年ぶりの光の祭典。8本の大きなツリーを中心にキラキラトレインや馬車などのイルミネーションに歓声が……。

辱発言(存在だけで日本国の恥さらし)は、アイヌ民族をおとしめるヘイトスピーチそのもので、到底許されません。このような人はアイヌ民族を担当する総務務官にふさわしくありません。即刻衆議院議員を辞職すべきです。

ビックリする
肥料値上がり

茨城・笠間市
本田 寛73

コメ作りをやっています。自分で食べる分と、少しだけJAに出荷するだけです。今年の夏は暑くて草刈りが大変でした。今年もがんばるつもり

いろいろある
うたごえ祭典

大阪市
荒井 恵子64

日本のうたごえ祭典で、いろんな合唱団の歌を聞いている。少ない人数でしっかり歌っているところ、高い音のソプラノが残念なところ、作曲がいいところ、いろいろあるし、また衣装を見て、こころのなかであらうと、結構楽しい。

他の人たちに
声かけたい

千葉・佐倉市
荒木 世津子75

昨年3月に入会させていただきました。このような組合があることを知りませんでした。いまはピンポンサークルで楽しく過ごしています。他の人たちに、もっとアピールしてみようと思

森さんとの懐
かしい写真が

神奈川・川崎市
小林 光子

森信幸元中央執行委員長が亡くなりました。私は神奈川県本部時代から副委員長として、長い付き合いだったので残念でなりません。結成30年の大会でございましたときはお元気でしたのに。諸々の活動の写真のなかで、前進座公演で国立劇場の花道から2人で挨拶している写真がなんとも懐かしい。

7000歩を
毎日の目標に

埼玉・ふじみ野市
佐藤 幸子73

元気に過ごしたくて毎日7000歩を目標に歩くようにしています。歩いていくと、お庭や玄関先などからいろいろ

市民と野党の
共同で勝利を

鳥取・琴浦町
中村 稔81

統一地方選挙は市民と野党が力をあわせる勢力を躍進させるチャンス。国民の声を聞かない政権を奪える道だと思えます。がんばりましょう。

「赤ひげ」観て
気持ち浄化

山形・東根市
松田 清美70

BSSチャンネル放送の船越英一郎さん主役の「赤ひげ」を楽しみにしています。山本周五郎の作品をアレンジしたものです。



愛知・陣郷町 三宅 みつ子



埼玉・鶴ヶ嶋市 石田 勇

政界の統一協会との癒着、政治を汚してきた50年の歴史に腹が立ちます。「赤ひげ」を観ると人間の良心に涙が出て、気持ちが浄化されます。

年齢とともに
丸くならねば

岡山・津山市
石川 富民69

庭でヒイラギの白い花が堅くてトゲのある葉に守られながら隠れるように奥ゆかしく咲いています。辺りにほのかな芳香を漂わせています。ヒイラギは老木になると、葉のトゲがなくなると丸くなります。

人も年を重ねるにつれて丸くならなければならぬと教えられたことがあります。反省の日々を過ごしています。



仲間増やそう

北海道・芽室町
岩佐 重春

新しい仲間が2人入ってくれた。仲間が増えると支部を元気づける。今年ももっと仲間を増やして楽しい行事を計画したい。

尿酸値が上昇

岩手・一関市
岩淵 光浩65

今宵のビールは減らせないので、ウォーキングでがんばっています。尿酸値が上昇傾向で薬増です。がんばっているのになあ?

負けれない

栃木・塩谷町
橋本 巖75

年金は減らされ、医療費の自己負担が1割から2割になって心が沈みがちですが、本紙の「替え歌」はどれも痛快そのもの。負けてはいられません。

見事な菊花展

東京・杉並区
宇田川 洌82

秋晴れの1日、年金者組合の友人と新宿御苑を訪ねました。ツワブキの黄色花が鮮やかで、菊花展も見事でした。身も心もリフレッシュしました。

元気の出る鐘

長野・松本市
武井 満喜子

支部の「山楽会」の9人で、山形村の清水高原に行きました。途中の展望台からは穂高連峰と槍ヶ岳を見て、最高点の1748・5メートルで「元気の出る鐘」を鳴らして下山しました。

共感が広がる

和歌山・みなべ町
谷本 良子65

「物価高騰に見合う年金の引き上げを」署名に共感が広がっている。年金が増える政策を考えてほしい。

京都を楽しむ

広島市
高橋 成世75

京都の永観堂禅林寺の紅葉を楽しみました。赤にもいろいろあって日本人の美意識を感じました。

焼き物の里と国立博物館にも立ち寄り

佐賀・唐津市
小松 義弘82

家の前の田は稲刈り取られ、藁もなくなり寂しくなった。田では2日はかりドローンが飛んだ。その後、黒い肥料がトラクタでまかれた。すでに来年の田植えの準備が始まっている。

年金者文芸 2022年の優秀作

短歌

碓田のぼる選

ふわりと優しい雪の出初め式シャッター街
はしばし賑わう (2月)

秋田県鹿角市 佐藤 俊夫75
「評」「優しい雪」が何とも云えぬ味わいを
もって一首を支えている。過疎化とコロナ
の不況が追いうちをかけたようなシャッター
街が、しばしではあるが賑わいを見せて
いる。その中において作者の心も雪のように
やさしい。

戦争で二人の兄を亡くしたと署名の老女の手
のしわ深く (5月)

福井県越前市 日野 岳史86
「評」問われもしないのに署名しながら、つ
ぶやいてる老女の姿が浮かぶ。それは決
して忘れていない証のように深い手のし
わを見せているのである。戦争の苦悩を今
も負う姿をありありと歌い、読後に余韻を
残す。

やわらかき冬陽のさして我が影はつかの間消
され雲の流るる (2月)

三重県津市 飯田千恵子83
「評」屈折感のあるリズムは作者の思い深さ
とかかわる。「我が影」を人生と思いなし

て歌ってしよう。その影は雲に消されてい
くが、それが「つかの間」であることに作
者は深く安堵している気配である。

駅伝を見つつ炬燵で眠る妻疲れが滲む眉間の
しわに (2月)

大阪府堺市 小田 順平68
「評」まっすぐに妻を歌っていて心に沁み
る。「炬燵で眠る妻」は、その場の光景で
はなく、生活をともにして来た辛苦も重ね
ている。それは「疲れが滲む」にありあり
と表現されている。それゆえにすぐれた表
現である。

ウクライナ廃墟となりし街に座す後姿の男の
子よ哀れ (5月)

や居住地が破壊されている。それまで遠く
聞く春雷の音は春の明るさを感じていたの
だ。それ以来は暗い砲音のように心に響い
てくる。その心情を良く表出している。

秋晴は窓の外なり癒に臥す (11月)

神奈川県横浜市 田邊 弘己82
「評」癒治療のため入院されているのだろ
う。病室に差し込む秋晴れ、どこか行楽に行
きたいような秋日和。心情を抑えて「窓の
外なり」と表現している。この句に引き込
まれるのは読者の心にも迫る句意の深さ。
今日もまた来てくれたのかとんぼ (10月)

「評」いつもの散歩道か、いつもの公園だろ
うか。健康のために外出して腰を下ろす場
所に舞い飛んで来た「夕とんぼ」だ。相手
ともなっているような捉え方にこの句の詩
情感が広がっていく。

辛ごはん湯気も届いて路地の屋
草 (12月)

兵庫県神戸市 岡田 勝代84
「評」採れ秋の芋煮会ではなく、「辛ごはん」
は、趣が違ふようである。家族や同じ作業に
携わっている身近の者たちの屋外での昼食
か。炊きたての芋御飯を運んで屋外での昼食
会か。「湯気も届いて」に素朴さと親しみの
溢れる情景が明るく伝わる。

「評」いつもの散歩道か、いつもの公園だろ
うか。健康のために外出して腰を下ろす場
所に舞い飛んで来た「夕とんぼ」だ。相手
ともなっているような捉え方にこの句の詩
情感が広がっていく。

「評」採れ秋の芋煮会ではなく、「辛ごはん」
は、趣が違ふようである。家族や同じ作業に
携わっている身近の者たちの屋外での昼食
か。炊きたての芋御飯を運んで屋外での昼食
会か。「湯気も届いて」に素朴さと親しみの
溢れる情景が明るく伝わる。

「評」いつもの散歩道か、いつもの公園だろ
うか。健康のために外出して腰を下ろす場
所に舞い飛んで来た「夕とんぼ」だ。相手
ともなっているような捉え方にこの句の詩
情感が広がっていく。

「評」採れ秋の芋煮会ではなく、「辛ごはん」
は、趣が違ふようである。家族や同じ作業に
携わっている身近の者たちの屋外での昼食
か。炊きたての芋御飯を運んで屋外での昼食
会か。「湯気も届いて」に素朴さと親しみの
溢れる情景が明るく伝わる。

「評」いつもの散歩道か、いつもの公園だろ
うか。健康のために外出して腰を下ろす場
所に舞い飛んで来た「夕とんぼ」だ。相手
ともなっているような捉え方にこの句の詩
情感が広がっていく。

選者紹介

碓田のぼるさん

民主的な短歌運
動の新风をきりひ
らいた第10回多喜
二・百合子賞受賞
の歌人。

丸山美沙夫さん

新俳句人連盟副
会長。諸新聞・雑
誌選者、俳句交流
誌「しなの」代表
など。

川端 一歩さん

川柳塔社参与、
あかつき川柳会顧
問。

川柳

川端 一歩選

来る年も生きる生きたと除夜の鐘 (1月)

和歌山県田辺市 田中 山海80
「評」今は亡き日野原さんが少年に向けて
「人間が生きている間に、どれだけ自分で
外のことに使っているか」と呼びかけてい
ますが、私たち高齢者も、自分のため、他
人のため、世の中のため、もっと長生きし
ようではありませんか。

原発で避難遺骨で帰郷とは (7月)

新潟県阿賀町 赤城 正男81
「評」福島第一原発事故で今も多くの人
が避難を強いられています。そして句のよ
うな帰郷の人も。政府は本当にその責めを取

「評」このコロナ禍でガッポガッポと儲けて
いる企業もあるのです。内部留保が、この
10年間で57・3%も増え、500兆円を超
えました。一方われわれの実質賃金は、10



北海道・江別市 八重崎道子

文芸作品を募集します

◎作品はハガキに記入 (FAX・メールも可。ただし、はがき体裁で)、個人
の応募に限定。作品数は特に制限はありません。
◎作品に、住所、氏名、年齢を添え、年金者組合中央本部「年金者しんぶん」
文芸欄、短歌・俳句・川柳の各係宛へ。
◎毎月20日の締め切りですが、間に合わない場合は次号に繰り越されます。

